

各機関・団体での女性活躍に関する取組状況

令和4年2月25日付け文書により書面開催を通知いたしました「令和3年度しまね働く女性きらめき応援会議」について、ご回答いただきました各機関・団体での女性活躍に関する取組状況は、下記のとおりでした。

	団体名	代表者役職名	氏名	各機関・団体での女性活躍に関する取組状況
1	島根県商工会連合会	会長	高橋 日出男	<ul style="list-style-type: none"> ・一般事業主行動計画策定支援 ・女性活躍のための働きやすい環境整備事業費補助金申請支援 ・建設業の女性活躍ヒアリング、フォローアップ ・女性起業支援室による各商工会での支援窓口の設置およびホームページでの周知
2	島根経済同友会	代表幹事	川上 裕治	<ul style="list-style-type: none"> ・同友会活動において女性の意見を幅広く反映させるため、女性会員の入会を推進した。 ・令和3年度女性会員 7名入会 ・「観光振興委員会」「ひと・地域未来委員会」「国際経済委員会の各委員会」の副委員長に女性会員が就任した。
3	島根県中小企業家同友会女性部会	会長	野津 昭子	<ul style="list-style-type: none"> ・同友会のSDGsの学びから、従前からの単に男女「ジェンダーギャップ」というより、LGBTQや障がい者問題など人類規模で包摂的に社会を考えることが必要だという考えが広まってきている。 ・一方、未だ「女性の働く環境」は、業種や企業規模により偏りがあり、男性の育休取得がしやすい風土作りや収入格差の解消などを女性部会としても引き続き呼びかけをしていきたいと考えています。 ・コロナ禍の影響か、個人事業主の女性経営者の入会が増えたので、経営に関する知識の習得（初心者向けの財務諸表の見方や、キャッシュフローについての知識など）に関する例会作りの要望も増えてきている。） ・全国的にも性の多様性の尊重から、「女性」部会の名称変更も広がってきています。 ・昨今の女性会員の動向では、女性起業家の新規入会が増えています。 ・自立し、家庭や子育てと両立をしながら、自己実現をしてチャレンジしようとする女性が増えてきたのも、きらめき応援会議の取組も功を奏しているのかもしれない！ ・中小企業家同友会としても、その芽を育ていけるように、相互理解を深めながら、行動や意識を変化させていきたいと思っています。
4	日本労働組合総連合会島根県連合会	会長	成相 善朗	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より男女平等推進をジェンダー平等におきかえて運動しています。 ・島根県とも情報交換していますが、「フェムテック」に関する学習とモニター体験などに引き続き取り組んでおります。
5	日本労働組合総連合会島根県連合会女性委員会	委員長	來間 利江	
6	(公社) 島根県栄養士会	会長	名和田清子	<ul style="list-style-type: none"> ・資質向上、キャリアアップのため、毎年度生涯教育等の研修会を開催している。
7	島根県保育協議会	理事	日高 幸恵	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県から委託を受け『島根県保育所等の働き方改革セミナー』の開催 講師：人事コンサルタント(社会保険労務士) 綱川 晃弘氏 内容：取組事例から学ぶ、働きやすい職場づくりのヒントと人材マネジメントの関連 (「令和2年度働きやすい職場づくりに向けた好実践事例集」の活用) ・保育士が職場環境に適応し、さらに定着していくための職場環境のあり方の再検討を行うためのアンケート調査の実施 <p>【事務局補足】 ※上記セミナー資料及びアンケート調査資料を頂戴しておりますので一部複写の上送付いたします。</p>
8	松江工業高等専門学校	校長	大津 宏康	<ul style="list-style-type: none"> ・松江市から「まつえ男女共同参画推進企業」として認定（令和7年3月31日まで） ・男女共同参画研修会の実施 ①管理的立場にある教職員を対象として実施（2021年9月14日） ②全教職員を対象として実施（2021年7月1日～8月31日・参加者105名、2022年3月2日実施・参加者76名） ・女性を歓迎し優先するポジティブアクションを明記した教員公募の実施 2021年度 7回実施（3月1日時点） ・女性限定の教員公募の実施 2021年度 1回実施（3月1日時点） ・女性研究者の研究写真展を開催予定（2022年3月7日～11日松江テルサ、3月22日～26日益田市役所、3月26日～4月8日キヌヤ益田ショッピングセンター）